

保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては、これまでの新型コロナウイルス感性対策のための、小学校、中学校における臨時休校に伴う対応について、ご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。

現在、本県において、県外からの持ち込み事例が発生しました。終息に向けて予断を許さない状況が続いており、まだまだ緊張感を持って対策に取り組む必要があると考えております。

明日から春休みになりますが、ご家庭でも徹底した感染予防対策について、引き続き、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

お子様と話して欲しいこと（うつらない、うつさないための徹底した予防対策）

1 新型コロナウイルスに感染することはもちろん、感染後、病気を持っている方や高齢者の方に感染させることも怖いこと。

だから、「手洗い、うがい、咳エチケット、換気」について、徹底すること。

不要な外出、人ごみの中に行かないこと。

特に、海外（外務省 海外渡航情報 コロナ を確認すること）、他府県への旅行については、十分にご考慮くださるようお願いいたします。

※感染予防は、自分の命とともに、他の命も守ることに繋がることを理解させてください。

2 一人でも感染者が発症したら、下記の影響が出ることが予想されます。

・感染者、濃厚接触者の行動制限がかけられる。

感染源を特定、濃厚接触者特定のための調査に人員、時間、費用がかかる。

・家、学校、職場、行動した場所等、広範囲を消毒しないといけなくなる。

消毒するための人員、薬品の費用がかかる。

作業員は、感染するかもしれないという恐怖の中で消毒作業を行う。

・学校や図書館などの公共施設や職場の休業措置が取られ、多くの行事やイベント等の中止、自粛が求められる。

例えば、給食センター等の業務停止、子どもの預かり先の調整（親が働けなくなる状況も出てくる。）等の経済活動、社会活動に大きく影響する等

新型コロナウイルス予防のために実施している「手洗い、咳エチケット、うがい、換気」を徹底実施していることで、今学期、うるま市ではインフルエンザの学級閉鎖の報告はありませんでした。一人一人の意識と行動で感染は防げることの証明になったと考えています。

保護者の皆様におかれましては、子ども達が安心して充実した日々を過ごせますよう御理解の上、春休みの間、感染予防についても十分にご配慮、御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

4月の入学式、新学期が無事にスタートでき、笑顔あふれる元気な子ども達に会える日を楽しみにしています。

うるま市教育委員会
教育長 嘉手苺 弘美